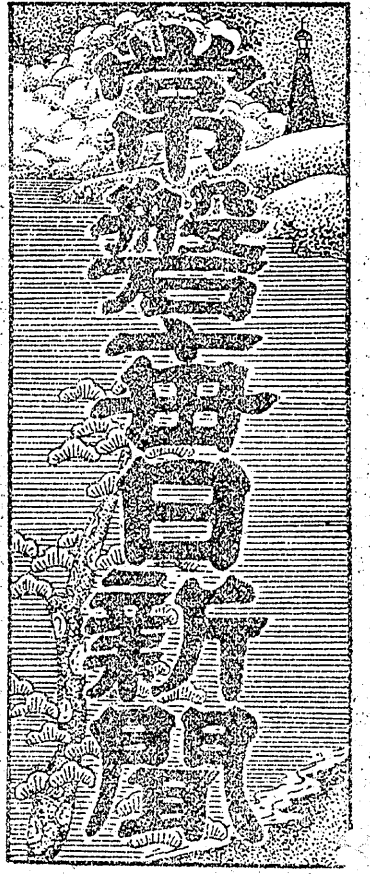


【刊夕】日二月二



原五税郵錢十五月一錢貳金部一價定  
錢十五行一詰字三十號五料告廣  
治文崎川人刷印人輯編兼行發  
番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發  
社會式株刷印日每警常 所刷印

### 新日本政治の主張

神木 鷗 津 (三)

今日の政治組織は明治維新の當時、王政復古の政變に際して幾多の反省思索の違なく、西洋諸國の制度を直譯して、彼に真似て捏ね上げたものに過ぎない。即ち彼の化學的に盛裝された都市、科學的に整頓された軍備、科學的に整頓された政治家が急ごしらへに模造した西洋制度が、我が今日の國制ではないか。故にその當時は家族主義など、自由民権など、云へば大分進歩したものに過ぎない。彼たのである。斯の如く、彼等政治家は、個人主義立國の彼の制度を執つて、家族主義立國の我國に無理に、強ひ被せたのである。否、民本政治と云ふ壓制政治を彼等は敢て布いたものである。今日の如き缺陷に至る處に現れて來たのはむしろ當然なことである。然し當時は文字通りの過渡期、外敵の強い時であつ

て、歐米諸國の御機嫌をとらなければならなかつた。之れ亦、止むを得ない勢でもあつた。が、悲しいことには今日まで、否、今尙多くの識者と云はるゝ者すら彼の機械文明に驚嘆して、我國を野蠻蒙昧なるもの、如くに思ひ做し、歐米崇拜の一年、卒として固く外國の制度に無いものは何んでも爲てはならぬもの、やうに思ひ込み、彼にあるものは、ストライキ、サポタアヂュを始め、左傾赤化に至るまで、何んぞ彼でも、我にならなければならぬものと信仰してゐる。此盲從的根性によつて我が固有の國民性までも蕩盡しようとしてかけてゐる。而して我が従順なる忠孝主義の良民を驅つて、此の根本に於て相違せる惱ましい制度に身も魂も屈服せしめねば止むまいとしてゐるではないか。明治當初はこれでもよかつた。即ち間に合つたのである。國民は猶古來の國民性で固つてゐる。明治の元勳など云はれてゐる者も今日のやうに全く我が固有の精神を知らない者では無かつたから、換言すれば我が國

の歴史的國民性の情力が未だ全部傷害し盡されなかつた故に、幾ら歐米の模倣をやつても大した弊害は無く却つて彼の文明の粹を吸収するに都合がよかつた。然し、輓近彼の功臣等は次第に世を去り、全く我國民性を忘れて只管歐米模倣のみを教へ込まれた學者、政治家、拜金宗の跳梁跋扈から遂に自ら中毒するに至つたものである。實に今日の我西洋式政治は、政黨政治なる看板の裏に、公盜政治と代りその缺陷は滔々として一世を風靡するに至つた。思想亂立、寧ろ當然だ、何の不思議とする所があらう。

無料検眼 各眼科院御用  
根本眼鏡 本時眼鏡 計部眼鏡 田中眼鏡 田中眼鏡 田中眼鏡  
電話 七〇六

### 舊歲末謝恩大賣出し

二月一日より七日間  
必ず御満足遊ばす商品豊富——値に柄に全商品  
本年掉尾の大奉仕  
御仕着向格安品も豊富に取揃申候  
◆一九三二年春の超尖端を切る  
**優秀片側地陳列**  
最新柄優秀

### 御婚禮花嫁式服特賣

本銘仙 富士絹友仙  
モスリン友仙

松 印	江戸綾白紋羽二重丸帶御仕立上	四十五圓
竹 印	江戸綾白縮緬丸帶御仕立上	六十五圓
梅 印	江戸綾白縮緬丸帶御仕立上	七十五圓

三井獨とくの超特價

模本銘仙	三圓八十錢	裏地	四十八錢
新柄着尺モス	二圓五十錢	白、時ネル	一丈モノ
正紺	九圓十錢	新柄ネル	一丈モノ
正紺	六圓十錢		六十五錢

▼大好評の足袋

白キヤラコ	九錢	黒朱子	二十錢
色絹	十五錢	▼數に限り御座います	

平町 三井吳服店  
電話三八番、七五一番

### 貸切は●●●

セダン揃ひで！  
乗心地のよい！  
昭和タクシーへ  
電話三四三

### ゲーム取募集

詳細御來談下さい  
平町字田町

### 益々上る此人氣 富士カメラ

附屬品付 **タツタ一圓**  
よく寫るので大評判  
金屬製フレックス形の高級品です位置見完全  
で他のカメラより非常に便利に出來て居ります  
お待兼ねのどなたにも簡易に出來る最上引伸器  
が出來ました 附屬品付金二圓五十錢

### 第三回懸賞寫眞募集

(應募規定)

- 富士カメラ使用の寫眞に限る事
- 寫眞は風景及び人物の事
- 寫眞は必ず台紙に貼付け裏面へ住所氏名明記の事

應募寫眞は一人三枚迄で但一人一賞の事  
▼一切は昭和六年二月二十六日(舊正月十日)  
▼應募寫眞受付は「いづみや玩具店」  
▼發表は同二月二十八日(土曜日)「いづみや玩具店」店頭 翌日常磐毎日新聞へ掲載  
▼審査は主催者に一任する事

特等 最上引伸器 一個一人  
一等 ニツケル製三段折タ、ミ式 二ケ二人  
二等 大判アルバム 六人  
三等 富士印畫紙二打人一袋十五人  
◇選外ハ臺紙一枚ツ、  
主催 いづみや玩具店  
電話(呼)六二〇番  
後援 常磐毎日新聞社

電話三四三

### 擧つて小作米納入

#### 感心な小作人達に 地主が反つて軽減を圖る

石城郡玉川村の小作人等が小作料五割値下げを叫んで奮闘から騒ぎ出し未だ解決されずに擦つた揉んだの最終中にあるに拘らず隣町の小名濱の小作人等は地主でも不景氣は不景氣であるとして擧つて小作米を収めつゝあるので地主中田某等はあべこべに小作料の軽減を計らうと目下協議中である

#### 豊間村義士會

石城郡豊間村青年團では二月一日が四十七士の打入りした舊師走の十四日に當るのでこの日を記念するため午後六時より同村小學校に集まり義士會を催し剣道の紅白試合を行ひ午後十一時閉會

### 地主組合

#### 優良小作表彰

石城郡神谷村では平穀物検査支所の指導奨励に依り本年度より産米検査の實行と共に地主組合を組織することになつた地主會では村内二百餘名の小作者より検査結果の優良者を表彰する事に決し去る三十日木名瀬平穀物検査支所長同地に出張し嚴選を行ひ來る二月四日縣農試石城分場内において

### 郡農會總會

#### 豫算を附議

石城郡農會では既報の如く三十一日午前十時から各種團體事務所總會を開き六年度豫算を附議決定したが、今年度豫算は前年度より千六百十九圓減の一萬七千二百七十圓で町村負擔額は七千七百三十圓、最高負擔町村は磐崎村の三百二十五圓、最低は川前村の百七圓である。

### 柳田を捕縛する迄

#### 色魔の詐欺師

- ▼ 本名 青木由五郎 (前科三犯)
- ▼ 原籍 神奈川縣浦賀町
- ▼ 平地方にての偽名 柳田辰三郎
- ▼ 房總地方にての偽名 森本友三

#### 根本殺一

北條驛に着いたのが十二時真過ぐに北條署出頭。刑事の方々は既に出拂つて、警察報の寫しを御覽に入れ

「此の中にある女が館山の毒々本と云ふ旅館料理屋に居ることを突き止めて來ました。其の女に逢へば此奴の行く先も分明することどなたか私共と御一語に御願ひをしたいと思います。或は彼奴其處に居るかも知れませんから……」

「承知しました。彼奴が居らなかつたら其の女を引つて居らなかつたら……」

「イヤ、私共はよく其の事情を存じませんが、其の女は一年と一年半は稼いで居りまして前借詐欺とはなつて居らないやうで。全く彼奴の誘拐によつて引連られ其の魔手によつて抜きさしならなくなつて居ること、察せられます。から其の女の身柄は私共におまかせを願ひます」

「あ、さうですかよろしい」

根本さんと云ふ僕と同姓の巡查の方と自動車で毒々本へ乗りつける。三人が同時にツカ／＼と玄關口へ入る折も折。上り際の廊下と帳場の敷居の處に座つて居て僕等が入つたのでヒョイト顔をフリ上げた女。彼奴柳田と途行きの相手柳川のお松さん。

「イヤ暫く……」

「……逢ひたかつたワイナア……」

「イヤアオウイ。チンチン」

「すがる袂も。ほころびて色香こぼるゝ梅の花。さすが此方もくから……」

これは清元梅柳仲宵月「十六夜清心」(瑠璃の文句

だが。此のところ情ない哉斯んな色つボイのじやない蛇に見込まれた蛙のやう。顔の色は青ざめ。眼はバチンして。余程の驚愕にたゞ／＼ボツ然としてなす所を知らず。逃げ出したくも腰の番ひが細かに動いて如何うすることもならず。今にも卒倒せんばかりの様子を見て取つた僕。むしろ聲を低くして物柔しく……

「イヤ、私共はよく其の事情を存じませんが、其の女は一年と一年半は稼いで居りまして前借詐欺とはなつて居らないやうで。全く彼奴の誘拐によつて引連られ其の魔手によつて抜きさしならなくなつて居ること、察せられます。から其の女の身柄は私共におまかせを願ひます」

「あ、さうですかよろしい」

根本さんと云ふ僕と同姓の巡查の方と自動車で毒々本へ乗りつける。三人が同時にツカ／＼と玄關口へ入る折も折。上り際の廊下と帳場の敷居の處に座つて居て僕等が入つたのでヒョイト顔をフリ上げた女。彼奴柳田と途行きの相手柳川のお松さん。

「イヤ暫く……」

「……逢ひたかつたワイナア……」

「イヤアオウイ。チンチン」

に打明けた事があるか如何うか知らないが彼奴は前科者だよ」

「エ、ッ……」

「知らないのか。打ち明けなかつたのか。ウムさうだらうナ。あんな奴。あんな悪黨にお前が付きまといつて居て何處が楽しいんだい。立派な一人前の藝を持つて居ながら。粹狂にも程があつたもんだ。房州の館山クングリへ來て宿屋の飯盛り

にまで成り下つて而も世をかくれ忍ぶ日影の身となつて。風の音にも氣を兼ねなければならぬとは。當世の女じやないせ。そんなのは昔の鼠小僧と松山おいらん時代の約束事だよ」

「参考」名科白

(狂言)鼠小紋春新形

神田の與吉

實は……鼠小僧次郎吉

傾城 松山

「鎌倉山の大小名、和田北條を始めとして、佐々木、梶原、千葉、三浦、當時一羈別當の、工藤などへは二

千と二千、少なう時でも百や二百、仕事をしねえ事はなかつた、其替りにやあ貧乏と、其名の高え曾我など

ちやあ、盗んだ金を置いて來た、悪事はするが義理堅え、謂は、野暮なぬすつとだが、知らぬ先はとも角も恠う云ふ身生と聞いたらばお主やあ厭になりやしねえか」

「何で厭になりませう、これもみんな其の身の好きさお嬢さんといはれる

が、ちいさい時から私や嫌ひ、油で固めた高齋より、つぶし島田に結ひたい願ひ御殿模様の文字入りより、二の字繋ぎのどてらが着たく御新造さんや奥さんと、いはれるよりも内の奴、内の人かといひたさに、親をば捨て、勘當うけ、お前の女房に成つた私、どんな事があらうとも、何で愛想が盡きやうぞいな」

「そんならおぬしや泥棒と知つても矢張り愛想もつかさず」

「お前と一語に居たいのは

たといにもいふ似たもの夫婦」

「夜盜を働く鬼の女房に」

「枕探しの鬼神とやら」

「然し云ふお主が度胸ならあすが日ばれて繩目にあひ」

「お上のお仕置き受けければとて」

「ひま行く駒の二人連れ」

「二本の槍の末かけて」

「離れぬ仲の紙のぼり」

「果ては野末に」

「身は捨札」

「思へば果敢ない」チヨン……イヨウ音羽家………紀の國やア……」

### 専門 内科一般

住宅診 内科は何でも診療致します  
往診 呼吸器病ばかりではありません  
平町南町六五(元大和田耳鼻院跡)

### 川井内科診療所

醫學士 川井重之  
女醫 川井安子  
電話一八一番

セメント  
壁用材料  
コーラタール  
ペンキ塗料  
板ガラス

磐城セメント株式會社  
代理店 西村屋藥舗  
平町二丁目(電三)

### 毛糸……と編物用具は

優等百合印毛糸 高級霜降毛糸  
優等中細毛糸 優等極細毛糸  
スコッチ毛糸 英國製毛糸  
平町田町 ハシモトヤ糸店

### 平町の納税組合の 昨年度中預金總額

實に五十五萬五百九圓

組合の數は九百組

平町における納税組合數は十二月三十一日現在で百九組人員千七百九十名に達し頗る好成績を擧げてゐるが此百九組の納税組合が昨年中に於て郵便局、信用組合或は銀行方面に預けた金額は全部で五十五萬五百九圓に達し前年度に比し約一割の増加を示してゐる

### 海軍志願の合格者 平町でタツタ一名

苦學力行の少年が  
螢雪の功むなしからず

### 北目郵便局 二月頃開局

局長を人選

平町北目町に無集配局を設けることに大体決定したことは既報したが、仙臺遊信局では遅くも来る二月十日ころから開局の豫定で目下局長の人選中である

### 印刷業の 受難時代

廢業休業續出

石城郡磐崎村上湯谷某印刷合資會社では財界不況の影響を受けて経営難に陥り従業員に對する給料も二、三ヶ月未拂ひとなつたので同社では二月一日から經營全部請負制度となし給料は諸経費を差引いて残額を重役と切半するの法を執り經營を繼續し更生の途を講ずることとなつたが石城地方における印刷業者は最近極めて經營難に襲はれて居り

### 湯本に改稱

縣に出願

石城郡湯本尋常高等小學校は三十日入山尋常小學校と改稱したいと縣に出願して來た、理由は郵便物が本校の湯本尋常高等小學校と誤配されるからと云ふのである

### 平町の青訓生は 年々激減の傾き

折角の此の機關を  
有効に働かしたい

平町における本年度の青訓生入所資格者は二十六日日本籍寄留併せて三百八名と決定したが平町の青訓生は年々激減の傾きがあり本年も不況の影響から入所生も極めて少いものと見られ吏員は折角の此の機關を有効

### 平輜重兵入營

平町より二月一日仙臺輜重兵第二大隊に入營する湯田兵一祐吉(七)タツタ一名である

石城郡内海軍志願兵試験を既記の如く昨日から二日迄の豫定で平第一小學校に開催されたが昨日は郡内の受験者百四名中合格者僅かに八名にて其の内平町の合格者は志願者十六名中佐藤祐吉(七)タツタ一名である

同人は晝は磐城中等學校の給仕を務め夜は川崎巡迴文庫の雜誌配達に従事して家業途についた

### 彼等は 綺麗さつぱり

洗はれて印半天を着しそ

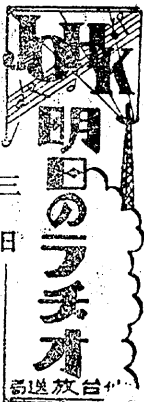
最近平町地方に數へ切れぬ程の乞食の群が戸毎にたじみ金品の惠與方を哀訴嘆願してゐる、爾來わが國は「乞食とは必ずボロを纏ふものなり」の原則があるに抱らず

彼等は 綺麗さつぱり洗はれて印半天を着しそして半ズボンに巻脚絆といふいでたちその上頭は七三に櫛の齒が通つて三十前後の年若さ、そして彼等は判で押した様に北海道からはるばる職を求めに來たのだが

何所も 同じで職はない、金もなく……と切口上よろしくきまり文句をならべてる、何が彼等をさうさせたかは今更ながら研鑽の餘裕をもたないが、何れ

海岸線(第一輯)石川武夫の編輯で半紙判十二頁の郷土文藝誌「この雜誌は別にまとまつた主義主張もなく皆んながよつてたかつて色々書いて一冊にするといふやうなもの」であるが三野混泡、島田武夫、雄野勇等が詩或は評論を書いてゐる(頒價十錢平町古鍛冶町十三石川方其社)

△サイレン(創刊號)編輯は佐藤清長、半紙判三十二頁の可成り大が、りな郷土文藝誌、かつて發行されてゐた「一九三〇年」の再



今夜は北西の風 曇りて明日は天 氣好さ見込

- 前七、〇〇 ラヂオ体操
- 前九、〇〇 氣象通報
- 後九、〇〇 經濟市況
- 前九、一〇 料理献立「鱈のバター焼」東北女子職業學校發表 日用品値段
- 前九、三〇 經濟市況
- 前二、〇〇 家庭講座「三味線のお稽古」二 杵屋彌七
- 後二、三〇 經濟市況
- 後三、四〇 氣象通報
- 前二、四〇 經濟市況
- 前二、五〇 氣象通報
- 正午 時報
- 後〇、〇五 浪花節 巴うの子
- 後〇、四〇 ニュース 氣象通報 告知事項
- 後一、〇〇 經濟市況
- 後二、〇〇 家庭講座「三味線のお稽古」二 杵屋彌七
- 後三、三〇 經濟市況
- 後三、四〇 氣象通報
- 後三、五〇 經濟市況
- 後四、〇〇 ニュース
- 後五、三〇 經濟市況
- 後五、四五 今晚の番組豫告
- 後六、〇〇 (子供の時間) 少女歌劇「新文福茶釜」浪花少女歌劇團
- 後六、三〇 英語講座「中等科第一講の三」ノーマンブランチ
- 後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む) 氣象通報 番組豫告 告知事項
- 後七、二五 講演「理想境の話」政治學博士 五來欣造
- 後八、〇〇 ラヂオレビュー「二月の歴史から」
- 後九、〇〇 管絃樂と獨唱
- 後九、三八 雅樂曲「二、ヴァグナー作品二曲 日本放送局交響樂團獨唱内田榮一 合唱ブオーカルフオア合唱團 指揮近衛直麿 指揮ニコライシフエルブラツト イ、樂劇「トリスタンとイゾルデ」ロ、樂劇「ヴァルキューレ」ゾオリタンの告別(獨唱)と魔の焔の音楽
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項

### 原則に反した乞食

七三頭のハイカラ男

切口上で北海道から 判で押した紋きり型

最近平町地方に數へ切れぬ程の乞食の群が戸毎にたじみ金品の惠與方を哀訴嘆願してゐる、爾來わが國は「乞食とは必ずボロを纏ふものなり」の原則があるに抱らず

### 新刊紹介

海岸線(第一輯)石川武夫の編輯で半紙判十二頁の郷土文藝誌「この雜誌は別にまとまつた主義主張もなく皆んながよつてたかつて色々書いて一冊にするといふやうなもの」であるが三野混泡、島田武夫、雄野勇等が詩或は評論を書いてゐる(頒價十錢平町古鍛冶町十三石川方其社)

## 外科 性病科 科

入院 隨院 注意

平町田町(赤心堂病院跡)

安齊外科醫院

電話四七五番

### 福袋

50

目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電



東京橋場船刺 (米田安藏)

二階の女... 是れも現代の人... 一階の女... 是れも現代の人... 二階の女... 是れも現代の人...



「何だこゝろではない、道徳... 二階の女... 是れも現代の人...

「お前の胸の奥で、サツト... 二階の女... 是れも現代の人... 二階の女... 是れも現代の人...

夜間も診療致します

丹野齒科醫院

日本大學 齒科醫學士 丹野 淳

平町白銀町十五番地 (鐵道官舎隣)

ヨウモダン! い服を求めたね 断然三一年型だよ



正札堂

藤沼醫院

内科・小兒科・花柳病科 入院需應 平町紺屋町 電話五〇七番

寒さに鳥肉 鳥肉の絶好シーズン 鳥肉を安く 賣る店! 平南町「鳥菊」へ 電話二八六番



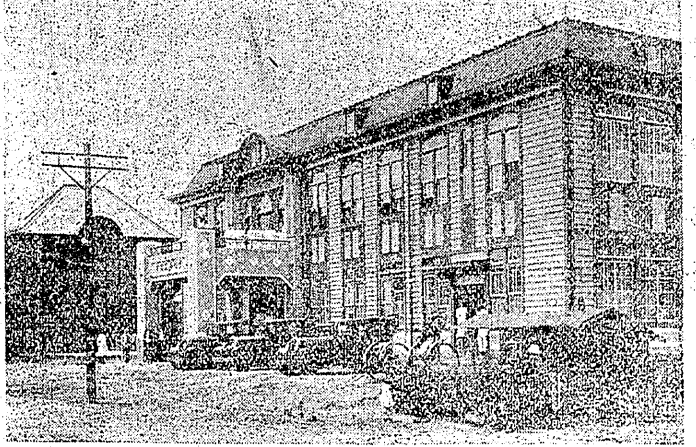
大勝園

看護婦急派の求めに應じます 平町南町 平看護婦會 電話三〇七番

印刷御の物刷印 印刷日每警常 番〇三六話電

磐城共濟病院案内

本院は時局に鑑み八月一日より入院料並に往診料左の通低減致候間御参考迄申上候 入院料 一日(本會員) 金貳圓也 金壹圓五拾錢 往診料 院長及其他の一般 金參圓也 博士に限り 本會員 金貳圓也



各科専門 (醫擔當) 内科 小兒科 外科 皮膚泌尿科 整形外科 内臓外科 産婦人科 女子泌尿科 耳鼻咽喉科 X光線科 物理學的診療科

院長 醫學博士 難波 睦 本院 主管 賀澤 忠治 衛生試驗所 救氣相談所 救療所 共濟病院内 昭和五年九月 磐城共濟會 平町 電話六四一番